

オイルコンパウンド製品特性

シリコーンオイルコンパウンドは、シリコーンオイルを基油に、シリカ微粉末もしくは金属粉を配合した製品です。広い温度範囲にわたって電気特性、はっ水性などに優れ、また熱や酸化に対しても非常に安定しています。このため、電気絶縁、シール、放熱、はっ水などに幅広く使われています。

◆ 放熱用(一般用) EA920AF-21

■KS-609

いずれもシリコーンオイルを基油に、熱伝導性充填剤を配合したオイルコンパウンドで、熱伝導性、電気特性に優れています。特にトランジスタやサーミスタなどの半導体素子や、各種熱伝導媒体の放熱・絶縁用として最適です。KS-609は一般用の放熱に適しています。

■一般特性

項目	KS-609	
外観	白色グリース状	
比重	25°C	2.50
粘度	25°C Pa·s	70
ちよう度*2	25°C/混和	328
離油度*2	200°C×24h %	0.3
熱伝導率	W/m·K	0.73
体積抵抗率	TΩ·m	2.3
絶縁破壊の強さ	0.25mm kV	3.5
使用温度範囲	°C	-55~+200
揮発分	200°C×24h %	0.3
低分子シリコーン含有率	ΣD ₃ ~D ₁₀ ppm	

*1 120°C×24hで測定 *2 JIS K2220試験方法に準拠 ※硬さはちよう度にて管理
(規格値ではありません)

グリース・オイルコンパウンド

シリコーングリースは、シリコーンオイルを基油に金属石けんなどの増稠剤や各種添加剤を配合した製品です。広い温度範囲にわたって熱酸化安定性、耐水性などに優れ、主に潤滑用に使われています。

シリコーンオイルコンパウンドは、シリコーンオイルを基油にシリカ微粉末などを配合したグリース状の製品です。広い温度範囲にわたって熱酸化安定性、電気特性、はっ水性などに優れ、電気絶縁、シール、放熱、はっ水などの目的に使われています。



特長

・耐熱性・耐寒性

基油のシリコーンオイルは耐熱性・耐寒性に優れているため、滴点が高い、離油度・揮発分が少ないなどの特長があります。

・耐水性

水分、湿気に対し、抵抗性があります。また、シリコーングリースの場合、水中に長時間放置しても表面が白くなるだけで、内部変化はほとんどありません。

・安全性

基油のシリコーンオイルは化学的に不活性のため、生体に対してきわめて安全性が高い。

・効率性

少量で、優れた性能を発揮します。

製品の種類

分類	用途	品名	ワンポイント
オイルコンパウンド	放熱用	KS-609	熱伝導率 0.73W/m·K。 一般用